

学校開放日

授業参観・教育を語る会



10月19日(金)は、学校開放日でした。各学級で授業参観が行われたあと、「教育を語る会」が行われ、講師に藤田大知氏を迎え、「人生にかけるマジック」という演目で、お話とマジックを披露してくださいました。

のびっ子

第 1 7 号

竜王東小学校
H30.10.26
文責 渡辺



1年生の授業風景

「教育を語る会」の前に授業参観が行われました。当日は、御多用のところ多くの方に御来校いただきまして、誠にありがとうございました。ご家族がお見えになると、低学年児童は張り切り、高学年児童は緊張をし、参観していても楽しかったです。今回はどの学年も道徳の授業を行います。



3年生の授業風景

た。一年生は「きまりや約束ごとについて」、二年生は、一組と二組が合同で助産師さんを招いて「命の授業」を、三年生は、体操の白井健三選手を題材に「自分らしさってなんだろう」、四年生は一組が「命」という詩から、二組が「絵はがきと切手」という題材から考えさせる授業を展開しました。また、五年生は、一組が「横浜港のガンマンの思い」、二組が「自動車への限りない夢」という題材から生き方について学ぶ授業を、六年生は、「祖



4年生の授業風景

国にオリンピックを」の話から感謝の気持ちをもって自分の目標に向けて頑張ることを目当てに学習しました。「特別の教科道徳」が実施され、「考え、議論する道徳」の授業が求められています。授業を参観する中で、意識された授業になっていったと思います。



6年生の授業風景

授業参観のあとに、「教育を語る会」を開催しました。今年、甲府市在住のマジシャン藤田大知さんを迎え、お話を聞きました。ご本人が抱える難病「マルファン症候群」への闘い、病気を知ったからこそ、その後の人生に生かされてきたことを話していただきました。講演の前半には、トランプなどを使ったマジックを披露してくださいました。国際大会で準優勝を勝ち取った腕前は、見事なものでした。自分の予想もしないマジックの結果に子どもたちはかなりではなく会場に集まった皆さんから感嘆の声が上がりました。楽しくも多くのことを学ぶ講演会でした。藤田さんのこれからの益々の活躍を祈ります。